

夢や可能性も広がる

----- 深西生 一問一答 / 高校生活は楽しいよ! -----



進路情報

進学・就職

【平成30年度卒業生からメッセージ】

一人ひとりに向き合う進路指導

国立大学

山形大学工学部化学・バイオ工学科



石山 紫鈴瑠
(深川中学校出身)

「自分を成長させる」

私は深川西高校には、目的もやりたいこともなく、ただ何となく入学しただけでした。そんな私が国公立大学に合格できたのは、先生方から多くの指導を頂いたからです。その中で特に自分の力になったのは、模試と講習です。

高校では、1年生から大学や看護学校に向けての模試受験が始まりますが、初めは先生に勧められるまま受けているだけでした。しかし、アドバイスを受けながら受験を重ねることで自然と勉強することへの意識が生まれ、大学進学を目指すきっかけとなりました。さらに放課後や長期休業中に行われた進路別講習会です。この講習では、先生方が過去問題の傾向を考えて教えて下さるので、自習の時に役立てることができました。また、同じような進路を目指す人が集まって受講するため、周りの仲間と切磋琢磨し気持ちを高めあうこともできました。

深川西高校では、自分が頑張れば頑張るほど先生方や周りの友達に力を貸してくれます。その「思い」がさらに自分の努力の源へと繋がります。中学生のみなさん、是非、深川西高校で自分の成長を感じてほしいと思います。

公務員

深川市役所



實田 颯太
(深川中学校出身)

「目標実現への近道」

深川西高校は、進路実現のためのサポートがとても手厚い学校です。私は高校卒業後、地元である深川市の町に貢献したいと考え公務員を志望していました。その夢を実現させるために学校では、外部から講師を招き進路講演会を行ったり、とても早い時期から進路にかかわる様々な情報を提供してくれました。そのおかげで早い時期からじっくりと時間をかけて進路活動に取り組むことができ、私の第一志望である深川市役所に無事合格することができました。また、深川西高校は学習面だけでなく部活動の面でも先生方が親身になって向き合ってもらえるため、文武両道を目指した学校生活を送ることができます。先生方から熱心なサポートがある深川西高校に入学し、ぜひとも皆さんの夢を実現させてほしいと思います。

高等看護

北海道立旭川高等看護学院



山田 瑠架
(深川一已中学校出身)

「チャレンジ」

私は、将来「看護師になる」という目標を持ち深川西高校に入学しました。夢を実現するためにたくさんの方に助けられました。そして、北海道立旭川高等看護学院に入学することができました。

深川西高校の先生方は本気で頑張る人に本気で応援してくれます。私も勉強はもちろん、進路の悩みから日常生活のことまで幅広く指導していただきました。長期休業中の進路別講習会や個別の添削指導により苦手教科の克服、得意とした科目を強化させることができました。さらに、ボランティア活動や生徒会活動など、自分自身を成長していくために多くのチャンスがあり、それらに積極的に取り組んだことで仲間と協力することの大切さ、企画力や計画性も養うことができました。深川西高校は勉強だけではなく、一人の人間として成長することができる学校だと思います。

過去6年間の軌跡

《国公立大学》

●小樽商科大学 ●室蘭工業大学 ●北見工業大学 ●北海道教育大学 ●名寄市立大学 ●釧路公立大学 ●札幌市立大学 ●筑波大学 ●弘前大学 ●山形大学 ●青森県立保健大学

《道内私立大学》

●北海学園大学 ●北星学園大学 ●藤女子大学 ●天使大学 ●札幌大学 ●札幌学院大学 ●札幌国際大学 ●札幌保健医療大学 ●札幌大谷大学 ●千歳科学技術大学 ●東海大学 ●道都大学 ●日本赤十字北海道看護大学 ●日本医療大学 ●北海商科大学 ●北翔大学 ●北海道医療大学 ●北海道薬科大学 ●北海道科学大学 ●北海道情報大学 ●北海道文教大学 ●酪農学園大学 ●旭川大学

《道外私立大学》

●玉川大学 ●東京農業大学 ●洗足学園音楽大学 ●関東学院大学 ●埼玉工業大学 ●産業能率大学 ●帝京大学 ●麗澤大学 ●金沢工業大学 ●愛知学院大学 ●名古屋学院大学 ●大谷大学 ●京都造形芸術大学

《短期大学》

●旭川大短大 ●光塩女子短大 ●國學院大北海道短大 ●札幌大谷短大 ●札幌国際短大 ●拓殖大北海道短大 ●北星学園大短大 ●北翔大短大 ●北海道武蔵女子短大

《高等看護学校》

●深川市立高等看護学院 ●北海道立旭川高等看護学院 ●旭川厚生看護専門学校 ●国立病院機構北海道医療センター附属札幌看護学校 ●駒沢看護専門学校 ●砂川市立病院附属看護専門学校 ●滝川市立高等看護学院 ●伊達赤十字看護専門学校 ●市立室蘭看護専門学校 ●浦河赤十字看護専門学校 ●中村記念病院附属看護学校 ●日鋼記念看護学校 ●富良野看護専門学校 ●北海道立紋別高等看護学院

《公務員関係・主な就職先》

●一般職試験(国家Ⅲ行政) ●北海道職員 ●北海道警察 ●深川市職員 ●留萌市職員 ●市町村職員(空知管内) ●市町村職員(空知管外) ●深川消防組合 ●警視庁警察官Ⅲ類 ●自衛隊 ●北海道中央病院 ●深川商工会議所 ●北空知森林組合 ●北空知信用金庫 ●きたそらち農業協同組合 ●東ヶ丘病院 ●吉本病院 ●北海道中央農業共済組合北空知支所 ●有限会社ほんだ菓子司 ●北いぶき農業協同組合本所 ●(株)キセキ北海道 ●(株)山ト小笠原商店 ●光栄建設工業(株) ●資源サービス(株) ●深川第一病院 ●日本郵便(株)北海道支社 ●多度志土地改良区 ●(株)ササキ工芸 ●(株)日の出会館 ●(株)菱友 ●吉田医院 ●(株)北電振興公社 ●トーエー企業(株) ●社会福祉法人新篠津福祉会ふれあいの苑 ●深川土地改良区 ●認知症高齢者グループホーム碧水 ●北海道住電精密(株)

沿革

深西の歴史

伝統を重ね 創立81周年

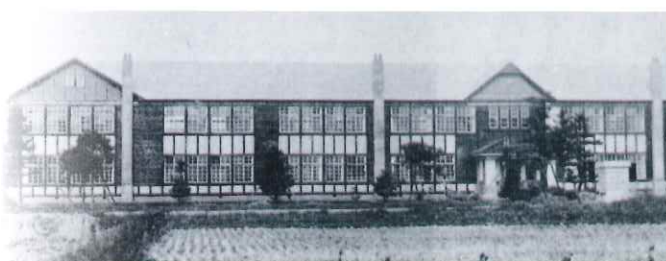
深川市は、東に神居山、南に音江山、イルムケツの峰、そして、西に遠く暑寒別の峰を眺め、そこに悠然と流れる石狩川の恵みを受けた大地に拓けた街です。

この地に鋤を入れた先人達の開拓者魂と教育への熱き思いにより、昭和13年に開校しました。その間、校名も旧制「北海道北空知中学校」「北海道庁立深川中学校」「北海道立深川高等学校」「北海道深川西高等学校」と変わりました。しかし、旧制中学からの伝統である「質実剛健」「文武両道」は現在の学校教育目標「きり拓き 創りあげる人に考える力を豊かな心を強い身体を」に脈々と受けつがれています。

昭和13.3.10	文部省告示第64号を以て北海道北空知中学校設置及び認可
13.4.16	開校、第1学年2学級設置、雨龍郡深川尋常小学校2教室を使用
13.10.8	新校舎に移転
13.10.16	校舎落成式を挙げる
16.4.1	北海道庁立深川中学校と呼称
16.4.6	1学年3学級を募集
17.12.17	増築校舎（普通教室4、体育館）落成
18.2.23	中学校第1回卒業式を挙げる
22.4.1	北海道庁立深川中学校に新制中学校を併置し、第3学年以下を収容
22.6.5	新制中学校開校式
23.4.1	北海道立深川高等学校と改称
23.6.16	創立10周年記念式典を挙げる
25.4.1	北海道立深川女子高等学校を併合し、北海道深川高等学校となり、1学年5学級を収容
25.11.8	西校舎に音楽室完成
26.4.1	職業課程（商業科）1学級を募集
26.4.1	定時制課程を募集
27.7.13	寄宿舎新築落成式を挙げる
28.4.1	北海道深川西高等学校と北海道深川東高等学校とに分離独立。本校は北海道深川西高等学校と改称。全日制課程普通科のみを置く、1学年5学級を募集
31.12.4	校舎（普通教室2及び附属廊下）増築並びに整備事業完成
33.6.30	図書館1棟完成
33.9.6	創立20周年記念式典を挙げる
34.4.1	本年度より第1学年6学級を募集
34.9.21	3教室、足洗場、階段室等増築完成
40.9.27	記念館新築落成式を挙げる
43.9.7	創立30周年記念式典を挙げる
53.5.11	創立40周年記念植樹
54.3.31	寄宿舎廃止
58.1.20	校舎改築（現校舎）工事完成
58.11.15	屋内体育館新築工事完成
58.12.19	柔剣道場新築工事完成
59.11.23	開校50周年、校舎改築落成記念式典を挙げる（宇佐美翁胸像建立）
59.12.17	弓道場新築工事完成
60.11.11	クラブ部室新築工事完成
平成元年.4.1	本年度より第1学年5学級を募集
9.2.27	防災対策屋内体育館改修、トイレシャワー棟、スロープ新設工事完成
10.11.15	開校60周年記念式典を挙げる
14.4.1	本年度より第1学年4学級を募集
16.12.10	大規模改造（Ⅰ期）工事完成
18.1.31	大規模改造（Ⅱ期）工事完成
20.11.15	開校70周年記念式典を挙げる
21.4.1	本年度入学生より統一制服を制定
22.10.11	第1回卒業記念植樹「期になる樹」実施
26.4.1	本年度よりコース別選択制の実施
30.10.20	開校80周年記念式典を挙げる



現在の校舎



旧校舎



昭和13年4月16日 開校式



昭和14年大木を引く生徒達

《深川西高校の先輩たち》

- 木下 博勝 氏(医師、鎌倉女子大学教授。妻は女子プロレスラーのジャガー横田さん)1986年卒業
- 草原 克豪 氏(元拓殖大学北海道短期大学学長)
- 山下 貴史 氏(深川市長、前衆議院議員)1971年卒業
- 大西 晴樹 氏(前明治学院学院長、元明治学院大学学長)1971年卒業
- 秋山 義昭 氏(元小樽商科大学学長)
- 山田 吾一 氏(俳優)1951年卒業
- 松山 照夫 氏(俳優)
- 塚田 タカヤ 氏(歌手)
- 黒木 亮 氏(経済小説家)(第55・56回箱根駅伝に出場)

Q&A

深西への疑問に 答えます

Q.1 高校の勉強は、中学校よりも大変だと聞きましたが、それはどのような点ですか？

高校では科目ごとに単位数が設定されています。単位とは、簡単に言うところ「科目ごとの学習量」のことです。例えば、週3時間行う科目は3単位、週4時間行う科目は4単位となります。単位が認定される基本的な条件としては、「8割以上出席すること」と「試験で合格点をとること」です。本校ではすべての単位が認定されなければ、進級や卒業はできませんので、仮に1科目でも認定されない科目があれば、留年扱いとなってしまいますので注意してください。

Q.2 深西では、行事の時に「連合制」とをとっていますが、どのような制度ですか？

深西三大行事であるコーラス大会・学校祭・体育祭においては、クラス単位だけでなく、他学年の先輩とのクラス連合制のもとで活動します。これによって、1年生は2・3年生を手本に行動し、2・3年生は1年生を指導するというタテのつながりを通して行事運営のあり方を学び、社会集団における協調性を育みます。

Q.3 深西に通学する時の金銭的・時間的メリットとは、具体的にどのようなことですか？

金銭的には、旭川や滝川へJRで通学する場合、年間の定期代だけで10万円～30万円（違いは特急料金の有無）かかります。これが3年間になると、ちょうどその3倍かかる計算になります。

また、時間的には旭川や滝川へ通学するのに1日往復で2時間かかるとすると、年間の登校日数200日を掛けると年間400時間、3年間で1,200時間にもなります。こうした多額のお金、莫大な時間を勉強や部活動に充てることができれば、深西での学校生活も充実したものなるはずです。

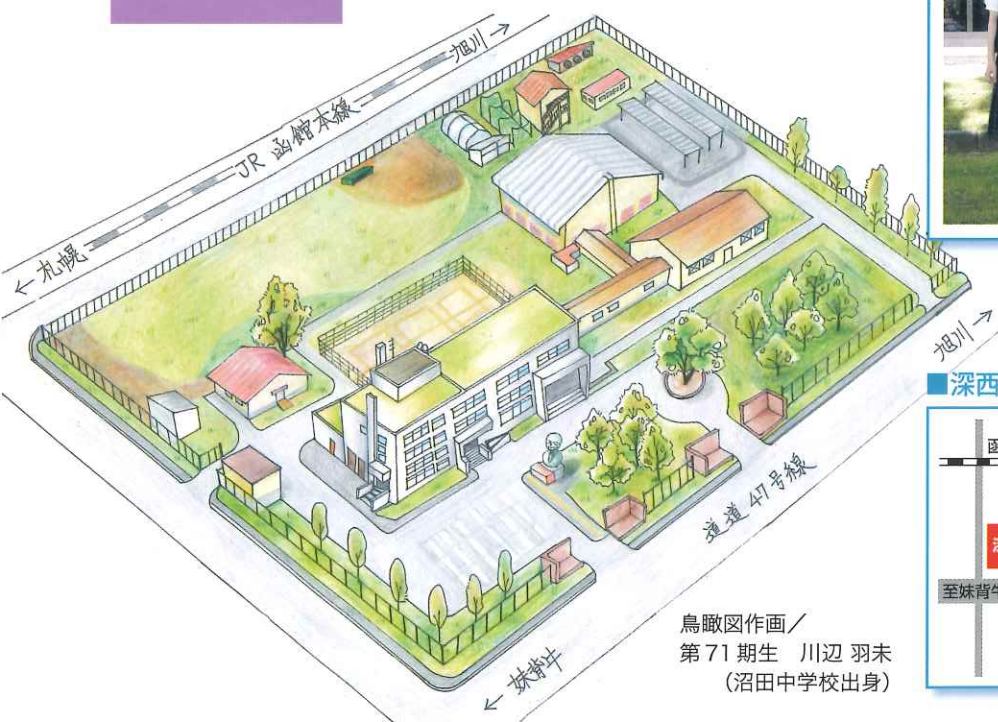
Q.4 今からどのようなことに取り組んでおいたらよいですか？

一つには、家庭学習の習慣を是非身につけておいてもらいたいことです。それは、毎日の勉強の積み重ねが基礎学力の向上につながるからです。

そしてもう一つは、高校卒業後の“夢”をもって入学してもらいたいことです。夢を持ち、夢に向かって努力することが、皆さんの将来に無限の可能性を広げ、結果的に深西での3年間の学校生活がとて光輝くものになると考えるからです。

深西 MAP

深西の校舎を 上空から観てみたよ！



鳥瞰図作画/
第71期生 川辺 羽未
(沼田中学校出身)

■制服<Uniform>



■深西へのアクセス



北海道深川西高等学校

〒074-0012 北海道深川市西町7番31号 TEL (0164) 23-2263 FAX (0164) 23-2264

Email hukagawanishi-z0@hokkaido-c.ed.jp <http://www.hukagawanishi.hokkaido-c.ed.jp>



ホームページへの
アクセスはコチラ